

三田市議会基本条例始動!!

三田市の発展と市民の安心と幸せのために

三田市議会6月定例会において、「三田市議会基本条例」を全会一致で可決し、7月1日から施行しました。この条例は市民が安心して生活でき、幸せを実感できるまちの発展を実現するために定めたものです。めざすのは…



議会改革はすでに始まっています

【例1】市民等からの意見の反映(第7条)・議会からの情報発信(第6条)

この三田市議会基本条例や三田市まちづくり基本条例の制定にあたっては、これまでもパブリックコメント(市民意見の募集)の実施や「市民説明会」「市民フォーラム」といった場を設け、皆様のご意見を反映させてきました。また、この6月定例会からは、請願者の希望に応じて付託先(請願内容を審査する)委員会にて趣旨を説明できる場を設け、意見を反映しやすい仕組みにしました。

【例2】広報(第8条)

昨年度から議案に対する各議員の判断(賛成、反対等)をさんだ市議会だより「つなぐ」やホームページで公表しています。(今号は10ページに掲載) また多様な広報手段で議会活動をわかりやすく説明するため、ツイッターやUSTREAMの活用も始めています。

【例3】議会改革のさらなる推進のために

議会改革推進会議を設置し、具体的な改革方法を検討しています。(11ページ上に関連記事)

and more...

もちろん三田市議会基本条例の中身は、もっと盛りだくさんです。「市長と議会の関係」や「議会のパワーアップ」などなど、ここでは紹介しきれませんので、ぜひ下記ホームページをごらんください。

<http://www.city.sanda.lg.jp/shiseijouhou/gikai/index.html>

ホームページをご覧になれない方は、三田市議会事務局(12ページに連絡先)にご連絡いただければ、条文コピーをお渡しします。

議員のしつもん

まちづくりや、暮らしに関する制度・事業・方針などについて、議員が主張・提言・指摘を行います。議員が考える政策を実現するためのツールの一つです。



三田市議会 議場

議員のしつもん

主張

提言

指摘

6月定例会 個人質問 40分



一問一答方式と一括方式を採用しています。

個人質問 1テーマを掲載しています

個人質問

「子育てするならゼッタイ三田」の更なる推進を

子育て

議員 若い世代の入居と定着は、市の将来の活力を維持し高めます。三田で生まれ育った若い世代が子育てを機に戻ってきたい、住み続けたいと思える具体的な施策はどうなっているのか。



関口正人議員 (真正会)

市 まち全体の魅力を高め、子育てしやすいまちへ

子育て環境を充実し、「ぜひ帰ってきたい」と言ってもらえるような住みよいまちづくりに取り組みます。雇用の場・子育て支援策、子どもの健全育成と魅力ある学校教育、更にまち全体の魅力を高め、子育てしやすいまちをつくっていきます。(市長)

他の質問 三田市教育振興基本計画と三田の教育、三田市新環境基本計画の見直し

通学路である県道上荒川三田線歩道の早期着工を

安全整備

議員 県道上荒川三田線は通学路になっています。安全安心な通学ができるよう、歩道の未整備区間の早期整備を絶えず要望していますが、今年度の事業計画はどうなっていますか。



福田秀章議員 (盟友会)

市 早期実現に向けて積極的な支援を行います。

県道管理者である県宝塚土木事務所からは、南側拡幅について、道路計画の変更も含めて地権者と協議を図り、早期整備に努めたいと伺っています。市も歩行者の安全確保の観点から早期整備に向けて積極的な支援を行います。(都市整備部長)

他の質問 三田市農業の今後、新三田駅周辺の街づくり